

知と愛と力つくして

ふるさとを愛し、
夢の実現に向けて
挑戦し続ける児童・
生徒の育成

令和5年6月28日 文責：北本憲仁

第13回山鹿市中体連夏季大会～勝つか負けるか～



6月17日(土)18日(日)、山鹿市カルチャースポーツセンターで開催されました。応援等の制限もなく、山鹿市内5つの中学校の出場選手が一同に集まり総合開会式を実施、その後、各種目で熱戦が繰り広げられました。

中体連は3年生にとっては中学校最後の戦い、絶対に負けられないという重圧とともに、これまでやってきたことを最大限発揮する場となります。それは、菊鹿中生徒だけではなく、全ての中学生の思いです。「勝つか、負けるか」のどちらかしかない中、菊鹿中の生徒達は、必死にボールを追いかけ、仲間とともに精一杯頑張りました。その結果、県大会出場権を獲得した「女子バレーボール、女子ソフトテニス(団体、個人1ペア)」の皆さん、本当におめでとうございます。また、惜しくも手が届かなかった「男子バレーボール、野球、男子卓球」の皆さん、最後まで粘り強く戦いました。中学校入学以来、目標に向かって取り組む練習等の中で、多くのことを経験し、自己の成長を感じたことでしょう。あいさつや礼儀、感謝や思いやり等、これからの生活や将来に必ず生きてきますので、学んだことを継続していくようにお願いします。

熊本県中体連大会に出場する皆さん、山鹿市の代表としてさらに飛躍しましょう！

※勝負に関する名言を紹介します！

- 勝負は勝つときよりも、負けたときの方が多くのことを学べるのだ。
- 強い者が勝つのではない、勝った者が強いのだ。
- 勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし。 ■勝負の基本は覚悟と我慢。

生徒会テーマ 『飛躍～みんなで挑戦 つながる絆～』 *6月の様子*



